

都作成参考例【国及び都が定める添付資料①】

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表
(鍼灸師科午前・午後コース)

科目 区分	授 業 科 目	授業 時間数	うち 実務教員に よる授業	授業 時間数	うち シラバス添付	授業 時間数	備考
講義	基礎演習	30					
講義	コミュニケーションスキルⅠ	30	○	30			
講義	コミュニケーションスキルⅡ	30	○	30			
講義	保健体育Ⅰ	60	○	60			
講義	保健体育Ⅱ	30					放送大学
講義	栄養学	30					放送大学
講義	解剖学Ⅰ	60					
講義	解剖学Ⅱ	60					
講義	解剖学Ⅲ	30					
講義	生理学Ⅰ	90					
講義	生理学Ⅱ	30					
講義	生理学Ⅲ	30					
講義	解剖生理学	30					
講義	運動学	30	○	30	☆	30	
講義	衛生学・公衆衛生学	60					
講義	病理学概論	60					
講義	臨床医学総論	60	○	60	☆	60	
講義	臨床医学各論Ⅰ	60	○	60			
講義	臨床医学各論Ⅱ	60	○	60			
講義	リハビリテーション医学Ⅰ	30					
講義	リハビリテーション医学Ⅱ	30					
講義	医療概論	30					
講義	関係法規	30					
講義	保険の仕組みと職業倫理	15					
講義	経絡経穴概論Ⅰ	60	○	60			
講義	経絡経穴概論Ⅱ	30	○	30			
講義	東洋医学概論Ⅰ	90	○	90			
講義	東洋医学概論Ⅱ	30	○	30			
講義・演習	東洋医学特論	30	○	30			
講義	基礎はり学・基礎きゅう学	30	○	30			

講義	はりきゅう治効理論	30	○	30			
講義	東洋医学臨床論Ⅰ	60	○	60			
講義	東洋医学臨床論Ⅱ	60	○	60			
実習・実験・実技	東洋医学臨床実践	60	○	60			
実習・実験・実技	特殊鍼灸療法学	30	○	30			
実習・実験・実技	古典・経絡治療学	30	○	30			
講義	病態生理学	30	○	30	☆	30	
実習・実験・実技	触擦解剖Ⅰ	30	○	30			
実習・実験・実技	触擦解剖Ⅱ	30	○	30			
講義・演習	はきの適応診断学	30	○	30			
講義	社会あはき学Ⅰ	30	○	30			
講義	社会あはき学Ⅱ	30	○	30			
実習・実験・実技	基礎はり実技	60	○	60	☆	60	
実習・実験・実技	基礎きゅう実技	60	○	60			
実習・実験・実技	応用はり実技	60	○	60			
実習・実験・実技	応用はりきゅう実技	60	○	60			
実習・実験・実技	認定実技(OSCE)Ⅰ	30	○	30			
実習・実験・実技	認定実技(OSCE)Ⅱ	30	○	30			
実習・実験・実技	臨床はりきゅう実技	60	○	60	☆	60	
実習・実験・実技	スポーツ鍼灸	60	○	60			
実習・実験・実技	実践はりきゅう実技	30	○	30			
実習・実験・実技	臨床実習Ⅰ	90					
実習・実験・実技	臨床実習Ⅱ	90					
講義	総合基礎	30					
講義	総合学習	60					
講義	総合スポーツ演習Ⅰ	60					
講義	総合スポーツ演習Ⅱ	30					
講義	総合基礎特講	60					
講義	総合臨床特講	30					
講義	卒業演習	30					
総授業時数		2,655		1,500		240	
卒業に必要な授業時数		2,655					